

## 札幌トヨタ自動車は三笠市のブルー水素（CO2フリー）開発事業を応援します

2024 年 1 月 30 日（火）

札幌トヨタ自動車株式会社（社長：相茶 省三）は、三笠市の第 2 期三笠市まち・ひと・しごと創生総合推進計画に賛同し、脱炭素社会の実現に資する『ブルー水素（CO2フリー）開発』事業への挑戦を応援すべく、地方創生応援税制を活用した寄付を実施いたします。

### 1. 三笠市との寄附贈呈式を実施

◇日時：2024 年 2 月 26 日（月）13:30 開始

◇場所：三笠市役所 市長応接室

<住所>三笠幸町 2 番地

<TEL> 01267-3-7090

◇寄付金額：300 万円

◇セレモニー出席者

【三笠市】

- ・市長 西城 賢策（さいじょう けんさく）様
- ・産業政策推進部長 中原 保（なかはら たもつ）様
- ・産業開発課長 音羽 英明（おとわ ひであき）様 ※司会進行

【札幌トヨタ自動車株式会社】

- ・代表取締役社長 相茶 省三（あいちゃ しょうぞう）
- ・岩見沢支店 支店長 蓬田 竜仁（よもぎだ たつあき）
- ・岩見沢支店 新車課 課長 中村 明夫（なかむら あきお）

### 2. 趣旨

札幌トヨタおよび札幌トヨタグループは「私たちのまちの人々が幸せに暮らせる未来を創造する」ことを標榜し以下の、思いをカタチにする取り組みを実行しています。

1. 脱炭素社会の実現に向けて
  - ・事業活動を通じてカーボンニュートラルに挑戦
  - ・地方創生を応援し、地域の皆様と共に知恵をしぼり、汗をかく
2. 安全、安心、そして幸せを量産できる未来のモビリティ社会を創造
  - ・社会課題に対し、モビリティサービスでソリューションに貢献する
3. このまち一番のお店へ
  - ・地域の皆様と共に、このまちをもっとよくなる
  - ・地域の皆様、そしてお客様から頼られるお店になる

三笠市では、豊富な石炭資源や木質バイオマスを活用した水素製造と、その製造過程で排出される CO2 を農業利用や旧炭鉱の採掘跡に貯留・固定するカーボンサイクルによって事業全体で CO2 排出量をゼロとする新たなブルー水素製造事業の開発に挑戦されています。

弊社は、未来の水素エネルギー社会の可能性を切り拓くため果敢に挑戦する三笠市を応援し、寄付を実施するものです。なお、地方創生応援税制を活用した市町村への寄付は石狩市、当別町、芦別市に次いで 4 例目となります。

<お問い合わせ先>

札幌トヨタ自動車株式会社

総合企画室 室長 林 豊久 TEL : 011-231-3114



札幌トヨタ自動車株式会社

（お問い合わせは）

札幌トヨタ

札幌市中央区北 1 条西 7 丁目 3 番地 8

(011) 231-9714

